

■ LGBTQに関する京都市の取組

● 人とつながる居場所づくり「京都まあぶるスペース」

LGBTQの人や、その友人やご家族など周囲の人たちが、気軽に集まって話し、交流できる場である「コミュニティスペース」を開催しています。

- ・LGBTQについて、意見や経験を共有したい方
 - ・性別への違和感や恋愛対象の性別等について、身近に話せる人がいない方
 - ・知り合いが性別のことで悩んでいるがどう接したらよいか悩んでいる方等、どなたでもご参加いただけます。
- また、専門の相談員による個別相談も併せて開催しています。

● パートナーシップ宣誓書受領証を交付

「京都市パートナーシップ宣誓制度」により、性的少数者の方々が、お互いを人生のパートナーとして認め合い、自分らしく、いきいきと生活されることを応援しています。

- ◆ その他の京都市のLGBTQに関する取組は、右の二次元コードからご覧ください。

京都まあぶるスペース



▲ 京都市LGBT応援サイト



▲ パートナーシップ宣誓書受領証カード

■ その他人権に関する取組

■ LGBTQについて相談できる窓口

※ 秘密は守られます。安心して相談してください。

- 法務局職員又は人権擁護委員による
常設人権相談(京都地方法務局)

みんなの
人権110番 **0570-003-110**

※ IP電話等が利用できない場合 075-231-2001

月～金曜日 8:30 ～ 17:15(祝日・12/29 ～ 1/3を除く)

- よりそいホットライン
(一般社団法人社会的包摂サポートセンター) **24時間・年中無休**

☎ 0120-279-338

※ 性的少数者の専門回線あり
音声ガイダンスに従って相談内容を選択

- NPO法人QWRC (にじいろQ LINE相談)

LINE相談を行っています。右の二次元コードにアクセスし、友だち追加。

※ 相談日は月1回

※ 性的少数者の専門相談



▲ QWRCホームページ

- こども相談24時間ホットライン **24時間・年中無休**
(京都市教育委員会)

ダイヤル回線 **#7333** IP電話 **075-351-7834**

対象：京都市内の高校生までの子ども及び保護者

真のワーク・ライフ・バランス

京都 style



応援WEB

- ◆ 左の二次元コードからご覧ください。

家族や地域との「つながり」に着目した「真のワーク・ライフ・バランス」の情報を発信！俳優の本上まなみさん、タレントのギャル曽根さんのインタビューもあり！

DV相談 パートナーとの関係は対等ですか？

「殴る」「蹴る」などの身体的な暴力だけがDVではありません。1人で悩まないで、相談してください。

京都市DV相談支援センター(女性被害者専用)

075-874-4971

月～土曜日(祝日・12/29 ～ 1/3を除く)
9:00 ～ 17:15

緊急ホットライン(上記相談時間外) **075-874-7051**

ウィングス京都 男性のためのDV電話相談

075-277-1326

第2・第4火曜日(祝日・12/29 ～ 1/3を除く)
19:00 ～ 20:30

断ち切ろう、コロナ差別。

あなたも、私も、不安は同じ。思いやりを大切に、みんなで乗り越えましょう。



このリーフレットのイラストは、京都精華大学マンガ学部が作成しました！

近年、「LGBTQ(エルジービーティーキュー)」という言葉を見聞きする機会が増えてきました。でも、「LGBTQ」の人を身近に感じている方は、どのくらいおられるでしょうか？もし、「会ったことがない」「身近にはいない」としても、あなたの周りに「LGBTQ」の方がいないのではなく、様々な思いや事情を抱えて、誰にも伝えていないだけかもしれません。

『思春期』は、心も体も急激に変化する中で、自分の性別に違和感を抱いたり、恋愛等に関して周囲との違いに気付き始めたりする時期だと言われています。また、成長により自身の性が揺れ動く子どもも少なくありません。したがって、周りの大人は、子どもが自分らしく成長できるよう、そっと見守ることも大切です。

このリーフレットが、「LGBTQ」について、理解を深めていただくきっかけになれば幸いです。

LGBTQ(エルジービーティーキュー)

以下の英単語の頭文字を取った言葉で、性的少数者を広く表現する言葉の一つです。

Lesbian 自分を女性と自認し、女性を好きになる人

Gay 自分を男性と自認し、男性を好きになる人

Bisexual 女性を好きになることもあれば、男性を好きになることもある人

Transgender 出生届に記載された性別とは異なる性自認を持つ人

Queer L・G・B・Tを含む、性的少数者を広く表現する言葉

Questioning 性自認や性的指向について、迷っている人・決まっていな人・あえて決めていない人

SO
性的指向

GI
性自認

併せて知りたい SOGI(ソジ)

以下の英単語の頭文字を取った言葉で、誰もが持っている性の要素です。

Sexual Orientation 恋愛感情や性的な関心が誰に向いているかを示す

Gender Identity 自分が認識している性別を示す

SOGIに「性表現」が加わった SOGIE(ソジー)

Gender Expression 性表現
服装やしぐさ、言葉づかいなど性別についての表現を示す

GE
性表現

他にも、ここには書いていない、いろいろな性があります。

アセクシュアル
私は誰に対しても恋愛感情を抱かないみたい。

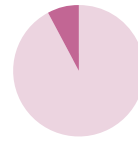
Xジェンダー
私は自分のことを男女どちらとも区別できないなあ。

人によって、「身体の性」「性的指向」「性自認」「性表現」の組合せは多様です。
一人ひとり個性があるように、セクシュアリティ(性に関する思いや感情)も人それぞれです。

LGBTQの方は、「周りにいない」「伝えていない」だけかもしれません。

日本の性的少数者の割合※は、
人口の3～8%とされています。

※学術調査、民間調査を参照



あれっ
思ったより
多い??

■なぜ、伝えていないのでしょうか？

- 同性同士の仲の良さや、女性らしくない・男性らしくないことをからかう人
- 「レズ」「ホモ」「オカマ」などの言葉を、からかいのネタにする人
- 「世の中には、男性と女性しかいない」「男性は女性に、女性は男性に関心を持つのが当たり前」と考えている人

こういった人が周りにいると、LGBTQであることを伝えるにくくなります。(同調するだけでも、同じです。)

■生きづらさを抱えているLGBTQの方は、こんなことに悩んでいます。

- 例えば
- トイレや更衣室が男女別で使いづらい
 - 恋愛の話などで、自分を偽って、周囲と話を合わせるのがつらい
 - 自分のセクシュアリティが定まらず、周囲から「おかしい」と言われるのが怖くて誰にも言えない 等

女友だちと一緒に遊んでいるだけでみんなから「あの子のことが好きなん？」って言われる。そうじゃないんだけどなあ。



最近、この子といってもドキドキする。でも誰にも気付かれないようにしよう...



自分の性別が分からず、モヤッとする。これって自分だけ？



自分の体が男らしく成長していくことが、いやだなあ。



この気持ちを分かってくれる人はいるのかな？

あなたの身近な人の中にも、誰にも相談できず、一人で悩んだり、周囲の言動に傷付いたりしている人がいるかもしれません。

LGBTQの方が話しやすくなるように

■もしカミングアウトされたら...

- 最後まで丁寧に話を聞く
- 自分の「普通」を押し付けないようにする
- 勝手にセクシュアリティを決め付けない※

※セクシュアリティが、揺らいでいる人もいます。特に思春期は、周りの人が決め付けずに、本人が自分らしさを見つけるまで、そっと見守りましょう。

- 「誰に話しているのか」「誰に話していいのか」を確認する

そもそもカミングアウトってなに？

誰にも言っていない自分の秘密を自ら打ち明けることを「カミングアウト」といいます。

カミングアウトはとても勇気があることです。相手はあなたを信じて話してくれています。もしカミングアウトをされたら、上記のことを思い出してください。

LGBTQ当事者の声

- 性別に悩んでいる時、友だちが「あなたはあなたでいい」と言ってくれた。初めてありのままの自分を受け入れることができた。
- 普段からLGBTQをからかう発言や差別する発言をしない人、LGBTQについて理解していることを発信してくれる人には相談できそう！

今日からできるとても大切なこと

- 聞いた話を勝手に他人へ伝えることは絶対にやめましょう
これは「アウティング」と言います。人の心を傷付けるだけでなく、場合によっては命を奪う危険性(可能性)のある行為です。
- 言葉の意味を知り、肯定的な言葉を使いましょう
「レズ」「ホモ」「オカマ」「オネエ」「そっち系」ではなく、「レズビアン」「ゲイ」「バイセクシュアル」「トランスジェンダー」などを使いましょう。
- 異性愛を想定した質問(彼女・彼氏はいるの？など)や、性別を詮索したり、勝手に決め付けたりすることはしないようにしましょう。
- LGBTQの方が不愉快な思いをしそうな言動を見かけたら「それは良くない」と伝えたり、話題を変えたりしましょう。
- 性の多様性について、関心をもち、周りの人とも知っていることを共有してみましょう。

自身のセクシュアリティや、それに関する悩みを、「親に打ち明けることが一番難しい」というLGBTQの方は多いです。



やっぱり言えない...

- 一番身近な家族に、自分のことを知ってほしい。でも、「もし否定されたら...」と思うと不安で言えなかった。
- ストレートに切り出せず、親に遠回しに伝えたとき、まずは、肯定も否定もせず話を聞き、「それってどういう意味？」と会話を重ねてほしかった。
- 自分が好きなデザインの文具は親の目を気にして選べなかった。
- 自分がしたい習い事はさせてもらえず、男らしいものを選びなさいと言われた。

もっとよく知るために

■講師派遣

京都市では、LGBTQに関する講師派遣の相談に応じています。LGBTQの基礎からLGBTQ当事者の経験に基づいた話まで、広く対応していますので、お気軽にご相談ください。

京都市文化市民局共生社会推進室
電話 075-366-0322

■ウィングス京都

LGBTQに関する様々な図書が借りられます！

京都市男女共同参画センター
ウィングス京都 図書情報室
電話 075-212-0606
休館日 水曜・年末年始
月～土 10:30～20:30
日・祝 10:30～17:00

